

広報活動 現場見学会 実施報告シート

①	報告者(会社名)	株式会社 水倉組
②	開催年月日	令和6年6月17日
③	工事名	出張舗装体験授業
④	発注者	新潟県立県央工業高等学校
⑤	開催地	新潟県三条市東本成寺地内
⑥	会場	県央工業高校 構内
⑦	参加者(人数)	作業員(10人)、2年生(20人)
⑧	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> • 本物のアスファルト合材を使い舗設作業を行う事で、作業手順や現場の雰囲気を経験する事により、舗装業への理解を深める。
⑨	実施結果 (参加者の感想など)	<ul style="list-style-type: none"> • 舗装作業を自ら体験する事により舗装工事に対する興味を持ってもらえた。 • 生徒達の感想は別紙を参照。
⑩	報道状況	<ul style="list-style-type: none"> • 特になし



指差呼称確認



合材到着温度測定



敷均し作業



転圧作業

今回の舗装実習についての感想を記入してください。

- ・初めての体験ばかりで楽しかった
- ・現場で作業している人たちの作業の効率が早く、真似できるようになりたいと思った
- ・出掛け先で舗装工事は見たことがあったけれど、今日のように目の前で工事するのは初めてだったのでとても貴重でした。実際に舗装体験をして現場の人の経験や努力を知ることができてよかったです。とても作業が効率的で早くてびっくりしました。
- ・道路の作り方を学んで将来の勉強になりました。
- ・舗装の様子を間近で見るとは今日が初めてだったので実習中はとてもアスファルトが高温で作業中に足裏がとても熱かったです。金属製ベラがとても重く上手く使うのに苦労しました。出来立てのアスファルトはとても黒かったのが印象に残りました。
- ・初めての作業でわからないことも多かったけど水倉組の人にいろんな作業のコツを教してもらったりしてすぐに作業に慣れることができました。
- ・アスファルト合材の敷均でスコップで材料を均等に馴らす際に材料が思っていたよりも重く腕の力だけでは全然上げれなかったけど、水倉組の人から腰を入れてやるといいとアドバイスをもらい敷均することが出来ました。そして、作業を見て思ったのが水をたくさん使うことに気づけました。
- ・実習してみて一つ一つが繰り返してひたすら平につくっていくんだなとやってみて改めて感じました
- ・初めてこのような体験をさせていただいて、貴重な体験になりました。
- ・水倉組の皆さんはあんなに大変な作業を短時間でこなしていて凄いと思いました。
- ・1時間くらいでもあんなに暑いのに毎日毎日地域のためにああいう作業をしている人たちはすごいと思いました
- ・初めての体験で暑かったし大変だったけどとても楽しかったし、興味をもつことができました。また熱いやつでならすのが上手くできてよかったです
- ・水倉組は舗装部の方に来てもらいました県央のOBもいました お話できて楽しかったです
- ・アスファルト舗装をして興味が湧いたのでこの職業をやりたいと思った。
- ・今回の実習で舗装作業員が大変な思いをして、道路を作っていることが分かりました
- ・初めて舗装をして、色々なことを体験できたのでこれからは活かしたいです